

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ふらん		
○保護者評価実施期間	2024年 9月 2日		2024年 9月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2024年 9月 2日		2024年 9月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年10 月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動プログラムが固定化されないよう工夫されている。	・季節に応じた活動を取り入れている。 ・一週間で運動・製作・感触など様々な活動をバランスよく取り入れている。	・5領域を意識したねらいでプログラム(活動)を立てている。
2	・意思の疎通は情報伝達のための配慮	・言葉では伝わりにくい子には絵カードで提示している。 ・簡潔にわかりやすく伝える工夫	・送迎票を以前は文字のみで提示だったが、写真付きにした り事前に車の座る位置をわかるようにした。
3	・保育所等との交流や、地域で他の子どもと活動する機会がある。	・どの年齢の子も遊べる玩具の用意 ・どの子ども楽しめるような活動の設定	・室内の安全面を強化 ・体格差、異年齢で安全に楽しく遊べるよう約束を明確化。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・環境、体制整備(トイレ、死角、床)		・午前中時間のある時に、マットの張替え、消毒等の大掃除 をしている。
2	・非常事態発生に備え定期的に避難訓練を行っている。	・ライフライン(電気・通信)が使えなくなった時の動き	・備蓄食品や保存水の購入
3	・支援の振り返り、気づいた点等を共有しているか。	・個人のスマホにチャットワークが入っている為、スマホの紛失等、情報漏洩の危険性がゼロではない為。	・チャットワークに頼り切らず、職員間で報連相を心掛けて いる。